



家庭教育支援プログラム指導者研修の紹介

～楽しく学んでスキルアップ！ 笑顔広がるネットワーク～

地域において、保護者同士が支え合う関係が減少する中で、子育てに不安や悩みを抱える保護者が増えており、社会全体で家庭教育を支える環境づくりが求められています。

そのため、本県では、「家庭教育支援プログラム」を効果的に活用できる指導者の養成に取り組んでいます。ここでは、栃木県総合教育センターの「家庭教育支援プログラム指導者研修」について、紹介します。

「家庭教育支援プログラム」って何？

「家庭教育支援プログラム」とは、保護者が子育てに必要な知識やスキルを学ぶための学習プログラムです。

学習プログラムのエピソードやワークを基に、保護者同士で話し合いながら交流し、「子供の理解や接し方」「親子のコミュニケーション」などについて、主体的に学ぶことができる参加型学習です。



どのような人が受講できるの？

地域で家庭教育支援に携わっている方や、これから家庭教育支援に関する活動をしている方という方まで様々です。以前、本研修を受講して、更にスキルアップするため再び受講する方もいます。家庭教育支援に意欲のある方であれば、どなたでも受講できます。



研修ではどのようなことを学ぶの？

「家庭教育支援プログラム」を活用した演習や、家庭教育に関する様々な講話など、全5回の研修が組まれています。後半には、ファシリテーターを実際に体験する演習もあり、充実した内容で研修を受けることができます。また、受講者同士のネットワークを広げることができるのも本研修の魅力です。



演習で緊張もほぐれます



地域で活動されている事例発表も



受講者同士の話し合いも楽しい研修



さらに詳しく知りたい方は↓

栃木県総合教育センター生涯学習部にお問い合わせいただくか、Web サイト「とちぎレインボーネット」を御参照ください。

栃木県総合教育センター

生涯学習部 TEL：028-665-7206

Web サイト「とちぎレインボーネット」(URL:<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

「とちぎレインボーネット」で検索